

# 令和8年度 シラバス

科目		単位数	学年				
地学基礎		2	2				
教科書番号・教科書名			副教材				
104数研 地基104-901 改訂版 高等学校 地学基礎			数研出版 高等学校地学基礎準拠 サポートノート				
学習の目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会との関連を図りながら、宇宙の誕生から現在に至るまでを時間的・空間的な広がりの中でとらえる。</li> <li>地球や地球を取り巻く環境に対して目的意識をもって観察・実験を行い、地学的に探究する能力と態度を育てる。</li> <li>地学の基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、地学的な見方や考え方を養う。</li> </ul>					
評価方法		① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度			
		地球の構造、宇宙、海洋や気象、地球史について、知識の習得や知識の概念的な理解、実験操作の基本的な技術の習得ができていますか。【定期考査、レポートなど】	地球の構造、宇宙、海洋や気象、地球史について、習得した「知識・技能」を活用して課題を解決したり、日常生活と結びつけたりできる思考力・判断力・表現力などを身につけているか。【定期考査、レポートなど】	知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしているか。【レポート、発表など】			
学習計画及び評価方法							
学期	月	単元名	項目	学習活動と評価のポイント	評価方法		
					①	②	③
第1学期	4	第1編 活動する地球 第1章 地球の構造	地球の形と大きさ	・地球の大きさや形を知り、その計算ができる。	○	○	
	5	第2章 プレートの運動	地球の構造 プレートテクトニクスと地殻変動 プレート運動のしかた	・地球内部の構造を知り、その解析方法を説明できる。 ・プレートテクトニクスの概念を理解し、それが地球表面のさまざまな地学現象と結びついていることを説明できる。	○	○	○
	6	第3章 地震 第4章 火山	地震 地震の分布 地震災害  火山活動 火成岩  火山がもたらす恵みと災害	・地震の発生原理や分布の偏りを知り、将来の地震災害を予想して自分なりの対策を立てられる。  ・火山活動の原理や分布の偏りを知り、火山活動によって生まれた岩石の分類ができる。  ・火山による災害と恩恵の両面を考察し、説明できる。	○	○	○
	7	第2編 移り変わる地球 第1章 地層の形成	堆積作用と堆積岩 地層の形成	・地層の形成メカニズムを知り、それが地球史の解説に繋がっていることを説明できる。	○		○
	9	第2章 古生物の変遷と地球環境	化石と地質年代の区分 古生物の変遷	・地質年代の区分を知り、古生物がどのように移り変わってきたか説明できる。	○		○
	10	第3章 大気と海洋 第1章 地球の熱収支	大気の大循環 地球全体の熱収支	・大気の大循環を知り、相互の関係が地球環境に影響を与えていることを知る。	○	○	
第2学期	11	第2章 大気と海水の運動	大気の大循環 海水の運動  日本の天気と気象災害	・得られた知識をもとに天気予報や気象警報の見方を理解して日常生活にフィードバックできる。		○	○
	12	第4編 地球の環境 第1章 地球の環境と日本の自然環境	気候の自然変動 人間活動による環境変化 日本の自然環境	・気候変動の例を知り、それが今後どんな影響を人類に与えるか考察する。	○	○	○
	1	第5編 太陽系と宇宙 第1章 太陽系と太陽	太陽系の天体 太陽 太陽系の誕生と現在の地球	・太陽系のしくみを知り、気候変動や生物の進化は宇宙的規模の影響を受けていることを説明できる。	○	○	
第3学期	2	第2章 宇宙の誕生	宇宙の誕生	・ビッグバン理論を知り、その理論がなぜ生まれたかを簡潔に説明できる。	○	○	
	3						